

緩やかな持ち直しの動きがみられる

(前回:緩やかな持ち直しの動きがみられる)

生産は横ばい傾向。輸出は3か月連続の増加。
個人消費は回復傾向にある。雇用は改善している。■ 2月生産:横ばい傾向
(1月:横ばい傾向)

- 鉱工業生産指数 107.0
前月比 +3.0% (2か月ぶり)
前年同月比 ▲0.5% (2か月連続)
- 全13業種中、上昇は6業種
汎用・生産用・業務用機械工業、電子部品・デバイス工業、鉄鋼・非鉄金属工業 等
- 低下は7業種
電気・情報通信機械工業、輸送機械工業、窯業・土石製品工業 等

(出所:九州経済産業局)

■ 2月輸出:増加(3か月連続)
(1月:増加)

- 輸出額 8,049億円
前年同月比 +9.7% (3か月連続)
- 主要品目
自動車 2,011億円 +1.7% (2か月連続)
電子部品 1,299億円 +6.6% (2か月ぶり)
鉄鋼のフラットロール製品 541億円 +7.1% (2か月連続)
- 国別
中国 1,469億円 +3.1% (8か月ぶり)
韓国 1,049億円 +9.8% (11か月連続)
米国 1,044億円 +0.3% (6か月ぶり)

(出所:財務省)

■ 2月個人消費:回復傾向にある
(1月:回復傾向にある)

- 百貨店(全店) 360億円▲4.4% (4か月ぶり)
- スーパー(全店) 966億円+3.6% (10か月連続)
- コンビニ 973億円 ▲0.5% (10か月ぶり)
- 家電大型専門店 257億円 +4.4% (3か月連続)
- ドラッグストア 642億円 +2.9% (33か月連続)
- ホームセンター 228億円 ▲1.8% (3か月ぶり)
- 新車登録台数 40,422台 +20.9% (2か月連続)

(出所:九州経済産業局ほか)

■ 2月雇用:改善している
(1月:改善している)

- 有効求人倍率 1.19倍
前月比▲0.01ポイント(2か月ぶり)
- 新規求人倍率 2.21倍
前月比+0.02ポイント(2か月連続)
- 新規求人数
医療・福祉、卸売業・小売業、建設業、製造業、宿泊業・飲食サービス業の順に多い。

(出所:管内各労働局)

■ 業況:改善

- 3月の業況DI (%ポイント)
全産業 +20 変化幅+2
製造業 +10 変化幅+2
非製造業 +26 変化幅+3
- 先行き(6月)
全産業 +15 変化幅▲5
製造業 +6 変化幅▲4
非製造業 +21 変化幅▲5

(出所:日本銀行福岡支店 短観3月)

■ 設備投資:減少

- 24年度
全産業 ▲0.9%
製造業 +3.1%
非製造業 ▲8.3%
- 25年度(計画)
全産業 +11.6%
製造業 +19.9%
非製造業 ▲5.9%

(出所:日本銀行福岡支店 短観3月)

■ 2月住宅建設:増加(3か月ぶり)

- 新設着工戸数 7,219戸
前年同月比 +9.4%
(3か月ぶり)
- 持家 1,886戸
+5.5% (3か月ぶり)
- 貸家 3,644戸
+18.8% (3か月ぶり)
- 分譲 1,628戸
+3.8% (4か月ぶり)

(出所:国土交通省)

■ 2月公共投資:減少(2か月連続)

- 工事請負金額 1,047億円
前年同月比 ▲54.7% (2か月連続)
- 発注者別前年同月比
国 ▲78.8%
独立行政法人等 ▲41.2%
県 ▲24.5%
市町村 ▲35.7%

(出所:西日本建設業保証㈱)

■ 2月倒産:増加(2か月連続)

- 倒産件数 71件
前年同月比 +22.4%
- 負債総額 168.8億円
+72.1% (3か月ぶり)
- 業種別件数(前年同月比)
製造業 9件 (+80.0%)
卸・小売業 23件 (+53.3%)
建設業 12件 (▲7.7%)

(出所:㈱東京商工リサーチ福岡支社)

注)生産及び雇用は前月比、業況は前期比、輸出、個人消費、設備投資、住宅建設、公共投資、倒産は前年同月(期)比で比較。